

ビッグデータを活用できる人材育成支援研修～応用研修～ 〔平成27年8月10日（月） 会津若松会場〕

研修目的

地域経済分析システム（RESAS）を活用した産業振興施策の検討プロセスを理解し、そのスキルを身に付けるための研修を開催します。内容は基礎と応用のSTEP別研修に加え他地域との意見交換により、RESASの活用例等について意見交換を行います。

〔研修の流れ〕



〔研修で学べること〕 午前：地場産品を活かした農産加工食品開発の実際
午後：参加者市町村のデータを活用した課題解決等

日時

平成27年8月10日（月）9：55～16：40

会場

会津大学 講義棟 講義室M4（2階204号室）（会津若松市一箕町鶴賀字上居合90）

対象

福島県職員及び県内市町村職員

※午前は企業の皆様も参加できます

※RESASのID取得者以外にもビッグデータを産業振興に活用していくことに
関心のある職員も参加できます

内容

9:55～10:00	主催者挨拶
10:00～12:00	講演4：地場産品を活かした農産加工食品開発による地域戦略 講師4：株式会社キースタッフ 代表取締役 鳥巢 研二氏
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00	講演5：地域戦略策定のための地域データ分析応用編 講師5：日本立地センター立地総合研究所主任研究員 加藤 讓
14:20～16:30	グループディスカッション&プレゼン&講評 「各地域データより地域の強みと課題を分析し、課題解決方を検討する」 アドバイザー：株式会社キースタッフ 代表取締役 鳥巢 研二氏 日本立地センター主任研究員 加藤 讓 モデレーター：日本立地センター総括研究主幹 林 聖子
16:30～16:40	自己評価

申込

受講申込票に記入のうえ、E-mail又はFAXでお申し込みください。

講師紹介



株式会社キースタッフ 代表取締役 鳥巢 研二 氏
昭和53年 早稲田大学商学部卒業、味の素(株)入社、東北支店営業担当、その後本社食品部でクノールスープ、ドレッシングの商品企画・開発に従事し、さらに調味料部で家庭用ほんだし等の調味料商品の予算管理、商品企画・開発を担当
平成5年 本社調味料部外食用調味料課長で味の素(株)を退社、マーケティング事務所キースタッフを設立
平成10年 食と農をマーケティングする(有)キースタッフ設立
平成13年 (株)キースタッフに組織変更